緑からもらったものを緑にかえそう!!

緑とともに

花いっぱい運動にご協力ください

第15号(2006年 5月発行)

あいさつ

平成18年4月16日(日)「菜の花楽習会」が開催されました。当日は、天候に恵まれ、約60名の参加がありました。近くの畑に花見に出かけた後、楽習会が行なわれ、愛知県農林水産部の方より「菜の花プロジェクト」の取り組みは県としても、もっと力を入れていきたいとお話がありました。お昼には菜の花ドーナッツ、地元産のお米を用いた菜の花おにぎり、おひたしをはじめとする菜の花料理、山菜の天ぷらなどが振舞われました。また、なたね油でトラクターを動かす実演も行なわれ、実際に匂いや黒煙が少ない事などを体験してもらいました。今後もこのような活動を通して、資源循環を皆さんと考えていきたいと思います。

◀実習

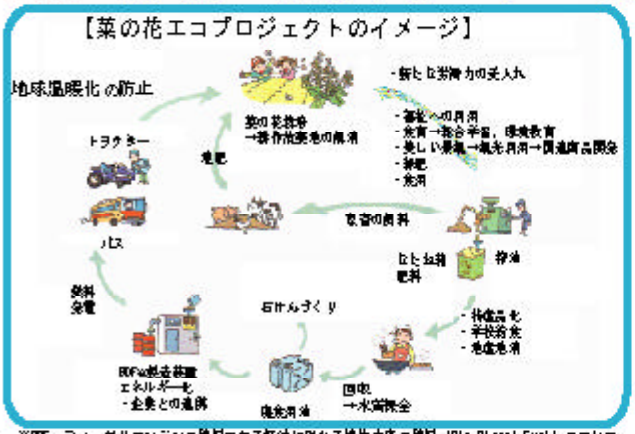
▲菜の花料理、地元産のお米、山菜の試食およびワインの試飲の様子

◀田で走るトラクターの試乗

緑とともにワンポイント

特集　環境先進県をめざして　～愛知県の取組み～

【菜の花エコプロジェクトのイメージ】



※BDF：ディーゼルエンジンの燃料である軽油に代わる植物由来の燃料（Bio Diesel Fuel）のことで、再生産可能な原料から作られ、かつ環境面においてクリーンで、地球温暖化防止に役立ちます。

平成17年2月より、愛知県では、食と緑が支える県民の豊かな暮らしづくりを推進する指針として「食と緑の基本計画」を策定し、「環境負荷の低減と資源の循環利用」を図るための取組の一つとして、菜の花を栽培して、エネルギーや製品として活用する「菜の花エコプロジェクト」を開始しています。

菜の花エコプロジェクトの狙いは、エネルギー資源の地域内での循環です。地域にある資源を利用してそれをエネルギーに変え、そのエネルギーを地域内で利用するという資源循環型の地域づくりをめざしています。

愛知県
「菜の花エコプロジェクトの概要」より

平成18年3月14日（火）「菜の花摘みボランティア」ご協力ありがとうございました

豊田スタジアム近くの農地で菜の花を摘み、子供発達センターの給食にするために届けに行くボランティアを行ないました。当日は、約20名の方がご協力くださり、たくさんの菜の花を摘み、お届けすることができました。子供発達センターでは、たくさんの子供達が出迎えて、菜の花を渡すと、とても純真な笑顔でこたえてくれました。この様子はひまわりネットワークの特集「豊田・加茂菜の花プロジェクト」の一部に放映されました。

◀子供発達センターにて

ご協力くださった方々▶

平成18年3月、出会いと別れのイベントに当プロジェクトの菜の花が活用されました。豊田市立井郷中学校では、約300株の菜の花が飾られました。これは、卒業生自身が卒業式を盛り上げようという取組みによるもので、生徒や教諭ら約20名が畑の菜の花をプランターに植替える作業をしました。同じく豊田市立前山小学校でも、保護者のボランティアにより卒業式に菜の花が飾られ生徒達に循環型社会の必要性、大切さを伝えました。また、三好町の高嶺公民館で活動するグループは、新入園児をお祝いする会で菜の花畑に出かけ、菜の花を食べるイベントを開催しました。

井郷中学校の卒業生作業風景▶

お知らせ

- 第6回菜の花サミットin四国　5月13日～14日、豊島にて開催されます。
  当プロジェクトが事例発表することになっています。
- ひまわり30万本種植えボランティア募集　5月21日(日) 豊田スタジアム近くにて。
  みんなの力で豊田市を花いっぱいにしましょう(別紙にて募集中)。
- 日本土壌微生物学会2006年度大会に参加します。
  6月9日～12日、東北大学にて開催されます。

編集後記

ご愛読ありがとうございます。
『緑とともに』は利用先の農家、関係企業の皆様方に配布しています。少しでも皆様の事業のお役に立てれば幸いです。
みなさまのご意見・ご感想をお聞かせください。
事務局までご遠慮なくご連絡ください。
次号はひまわりです。
どうぞお楽しみに！！

toyota kamo
豊田・加茂
菜の花プロジェクト　事務局　梅谷
〒471-0051　豊田市花丘町1丁目17番地
TEL 0565-31-0276　FAX 0565-34-3566
URL http://www.hanaoka.biz/

※各号をファイルに閉じてミニ百科事典を作りましょう！！